

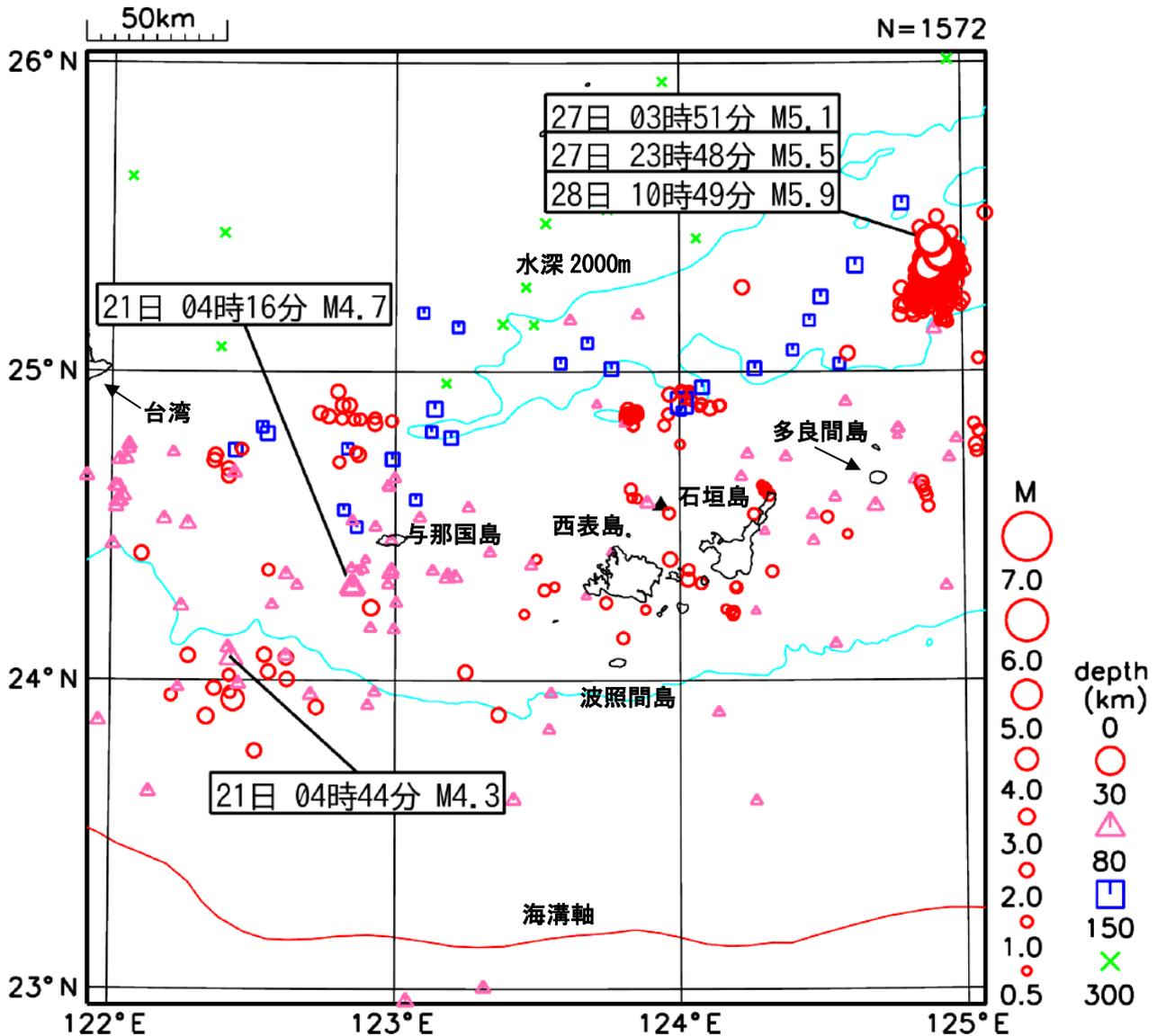
八重山地方の地震活動

令和8年(2026年)2月

石垣島地方気象台

震央分布図

2026 02 01 00:00 -- 2026 02 28 24:00



図中の記号 M : マグニチュード depth : 震源の深さ
N : 地震の回数(マグニチュード 0.5 以上の回数です)
▲ : 活火山
八重山地方で震度1以上を観測した場合は、吹き出しで示しています。
水深 2000mの海底等深線は海上保安庁による

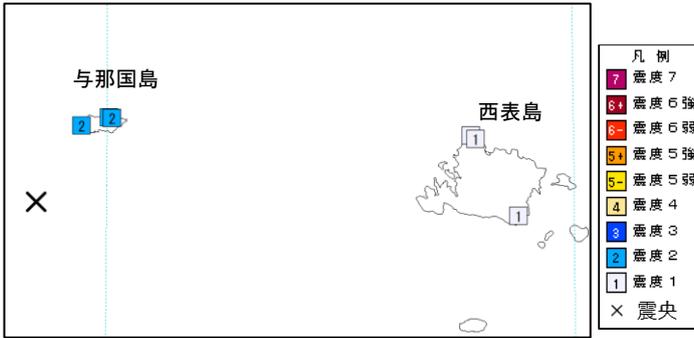
[概況]

今期間(2月)、震度1以上を観測した地震は6回でした(1月は1回)。

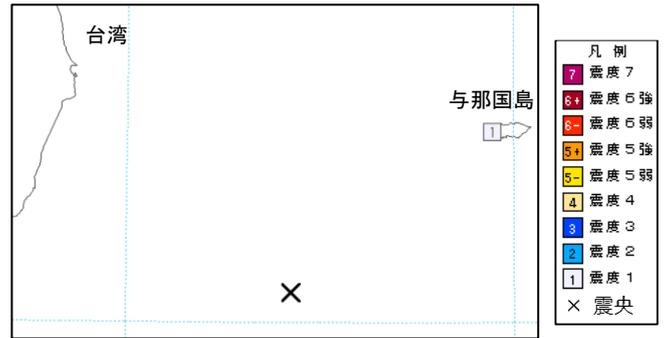
21日04時16分に与那国島近海の地震(M4.7、深さ51km)により与那国町で震度2を観測しました。

27日から28日にかけて宮古島北西沖の地震により、石垣市や竹富町で震度1を観測する地震を3回観測しています(別紙参照)。

[震度分布図]



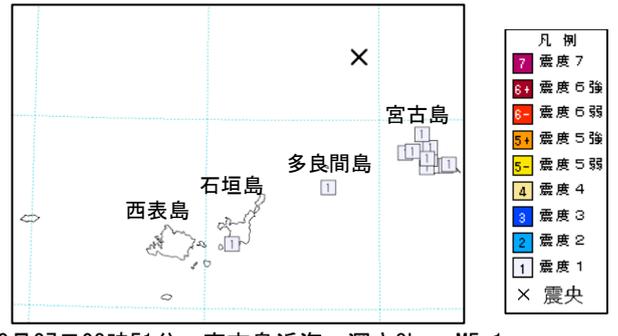
2月21日04時16分 与那国島近海 深さ51km M4.7



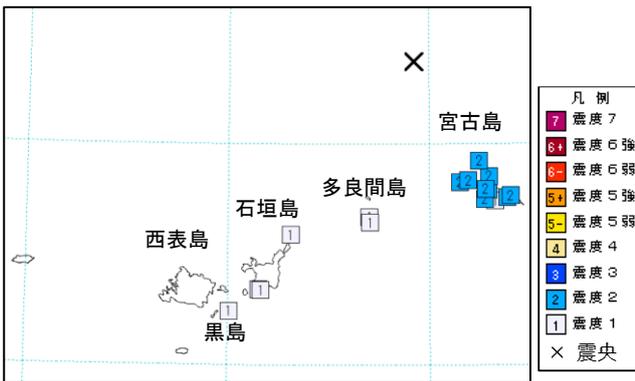
2月21日04時43分 与那国島近海 深さ40km M4.3



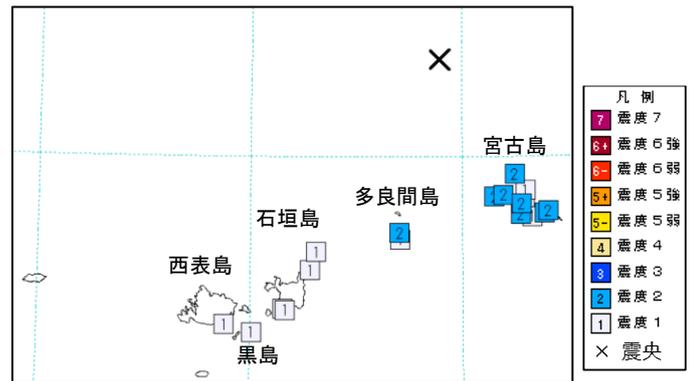
2月24日13時37分 台湾付近 深さ70km M4.9



2月27日03時51分 宮古島近海 深さ8km M5.1



2月27日23時48分 宮古島北西沖 深さ11km M5.5



2月28日10時49分 宮古島北西沖 深さ0km M5.9

八重山地方で震度1以上を観測した地震一覧（期間：2月1日～28日）

震源時 各地の震度	震央地名	緯度	経度	深さ	規模
2026年02月21日04時16分 沖縄県 震度 2：与那国町祖納, 与那国町久部良, 与那国町役場* 震度 1：竹富町大原, 竹富町上原小学校, 竹富町上原青年会館*	与那国島近海	24° 18.0' N	122° 50.9' E	51km	M4.7
2026年02月21日04時44分 沖縄県 震度 1：与那国町久部良	与那国島近海	24° 04.2' N	122° 25.4' E	40km	M4.3
2026年02月24日13時37分 沖縄県 震度 1：与那国町久部良	台湾付近	24° 37.7' N	121° 54.4' E	70km	M4.9
2026年02月27日03時51分 沖縄県 震度 1：多良間村塩川, 宮古島市平良下里, 宮古島市城辺福北, 宮古島市平良池間 宮古島市伊良部前里添, 宮古島市平良狩俣*, 宮古島市城辺福西*, 宮古島市下地* 宮古島市平良西里*, 宮古島市下地島空港*, 石垣市新栄町*	宮古島近海	25° 20.2' N	124° 53.0' E	8km	M5.1
2026年02月27日23時48分 沖縄県 震度 2：宮古島市平良下里, 宮古島市城辺福北, 宮古島市平良池間, 宮古島市伊良部前里添 宮古島市平良狩俣*, 宮古島市城辺福西*, 宮古島市下地*, 宮古島市平良西里* 宮古島市下地島空港* 震度 1：多良間村塩川, 多良間村仲筋*, 宮古島市上野新里, 石垣市登野城, 石垣市平久保 石垣市新栄町*, 竹富町黒島	宮古島北西沖	25° 22.5' N	124° 55.5' E	11km	M5.5
2026年02月28日10時49分 沖縄県 震度 2：多良間村仲筋*, 宮古島市平良下里, 宮古島市城辺福北, 宮古島市平良池間 宮古島市伊良部前里添, 宮古島市城辺福西*, 宮古島市下地*, 宮古島市下地島空港* 震度 1：多良間村塩川, 宮古島市上野新里, 宮古島市平良狩俣*, 宮古島市平良西里* 石垣市登野城, 石垣市平久保, 石垣市新栄町*, 石垣市伊原間*, 竹富町大原 竹富町黒島	宮古島北西沖	25° 25.2' N	124° 53.7' E	0km	M5.9

*の付いた地点は気象庁以外の震度観測点です。

※ 資料中のデータについて

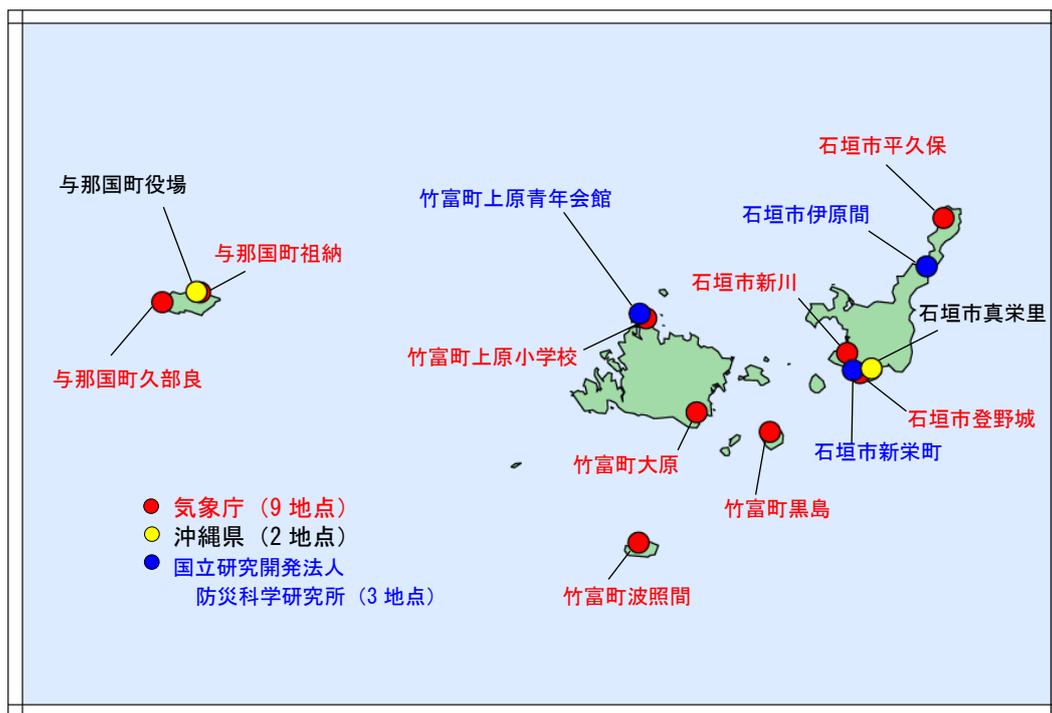
この資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、2025年トカラ列島近海における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（平島、小宝島）、EarthScope Consortiumの観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。

※ 概況中の震源の深さについて

震源の深さは、精度がやや劣るものは表記しないことがあります。

※ データについては精査により、後日修正することがあります。

八重山地方の震度観測地点



※過去の地震活動は石垣島地方気象台のホームページで閲覧できます

URL <https://www.data.jma.go.jp/ishigaki/press/jishinkatsudo/jishin.html>

※震度 1 以上を観測した地震の震度分布図は、気象庁ホームページ「震度データベース検索」
をご覧ください。

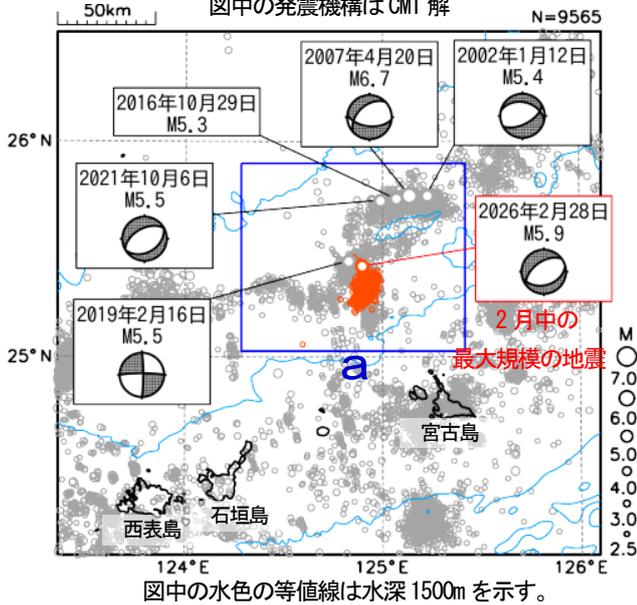
URL <https://www.data.jma.go.jp/eqdb/data/shindo/index.html>

本件に関する問い合わせ先 石垣島地方気象台 0980-82-2170

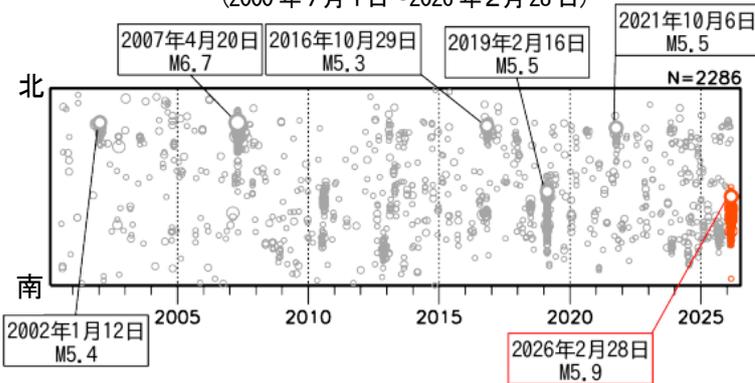


宮古島北西沖の地震活動

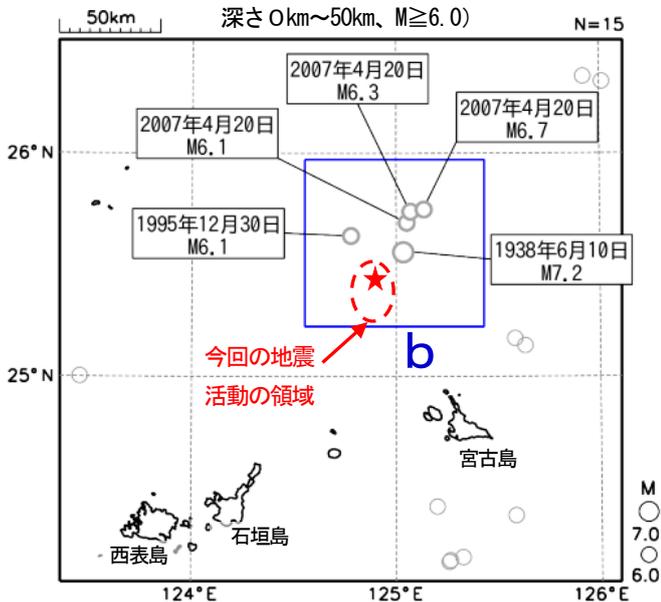
震央分布図
(2000年7月1日～2026年2月28日、
深さ0km～50km、 $M \geq 2.5$)
2026年2月26日～2月28日の地震を赤色で表示
図中の発震機構はCMT解



領域a内の時空間分布図 (南北投影)
(2000年7月1日～2026年2月28日)



震央分布図
(1919年1月1日～2026年2月28日、
深さ0km～50km、 $M \geq 6.0$)



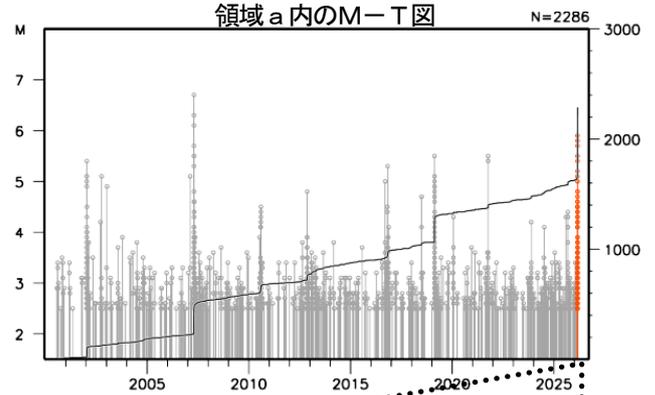
★は、今期間の最大規模の地震 (2026年2月28日 M5.9)

宮古島北西沖では、2026年2月26日から地震活動が活発となっている。この地震活動により、2月26日から2月28日までに震度1以上を観測する地震が17回 (震度2：6回、震度1：11回) で、これら一連の地震活動は、沖縄トラフ沿いで発生している。このうち最大規模の地震は、28日10時49分に発生したM5.9の地震 (最大震度2) で、発震機構 (CMT解) は、北西-南東方向に張力軸を持つ正断層型であり、陸のプレート内で発生した。

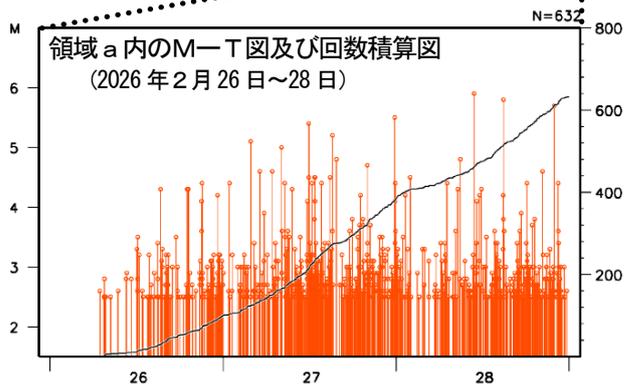
2000年7月以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺 (領域a) では、M5.0以上の地震活動が時々見られる。2007年4月20日には、M6.7の地震 (最大震度3) が発生した。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺 (領域b) では、M6.0以上の地震が時々見られる。1938年6月10日にM7.2の地震 (最大震度4) が発生しており、宮古島平良港に地震後10分で津波が来襲し、高さ1.5m、栈橋の流出や帆船に被害があった (日本被害地震総覧より)。

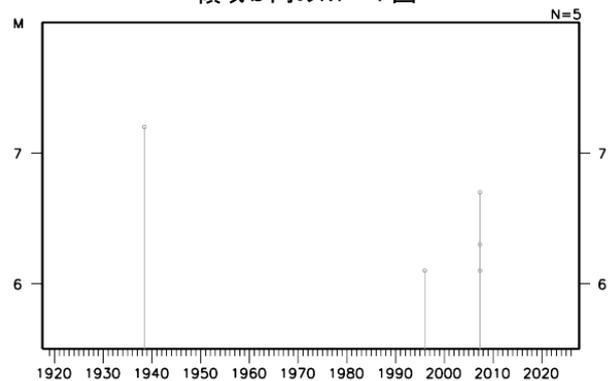
領域a内のM-T図



領域a内のM-T図及び回数積算図
(2026年2月26日～28日)



領域b内のM-T図



この期間地震の検知力が低い

気象庁作成